

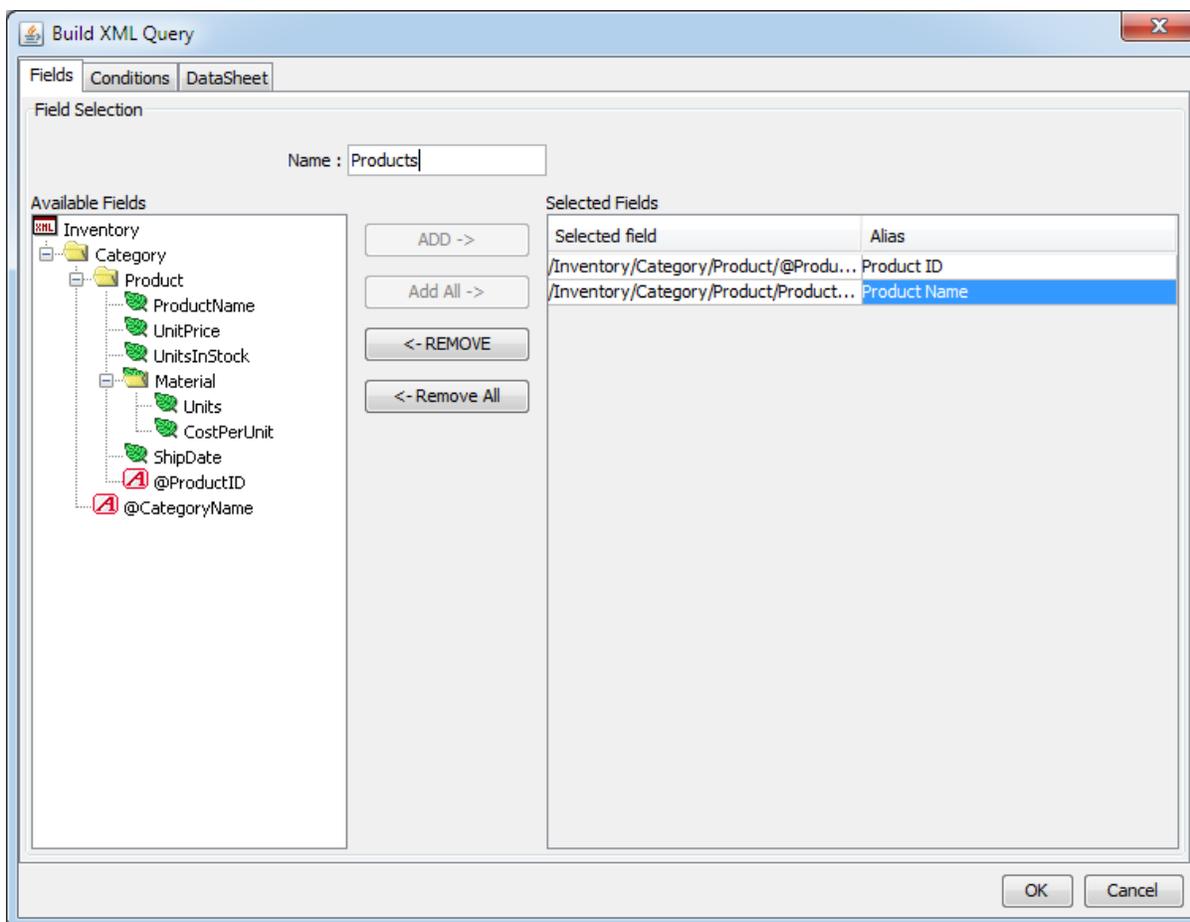
実習 4 0 : サブレポート連携の作成

ステップ 1 : XML クエリの作成

1. **Organizer** で、 ツールバーから「**Report Designer**」  ボタンをクリックします。レポート・デザイナーが開き、データレジストリが開きます。
2. 実習 12 でレジストリにセットアップした“**Inventory**” XML データソースを選択し、「**ADD**」ボタンのクリック、XML クエリの作成を行います。
3. フィールド・セレクション・ウィンドウにて、XML クエリに下記のフィールドを選択します。

ProductID
ProductName

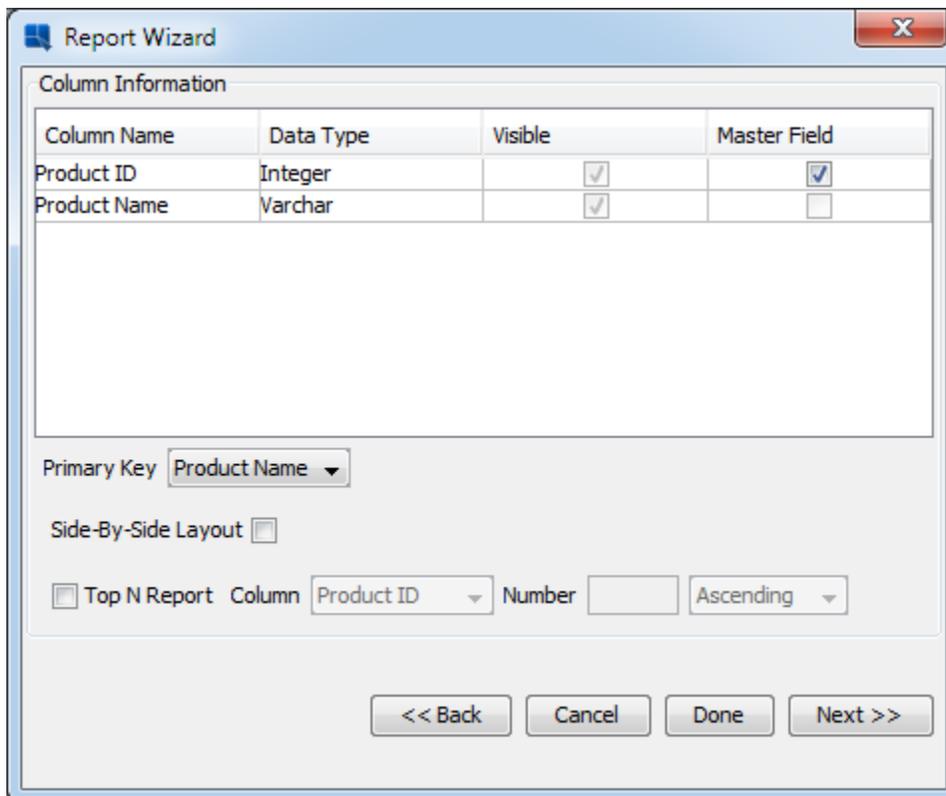
4. 上記のエイリアス・フィールドをダブルクリックし、それぞれのエイリアス名として“**Product ID**”と“**Product Name**”を指定します。 クエリ名を“**Products**”に設定します。



5. 「**OK**」をクリックし、クエリを保存します。

ステップ 2 : レポートの作成

1. レポートのデータソースとして作成した"Products" XML クエリを選択し、「Next」をクリックします。さらに、「Next」を二回クリックしレポートタイプ選択画面に移行します。
2. レポートタイプとして「Master and Details」を選択し、「Next」をクリックします。レポートに全部の列を設定し、「Next」をクリックします。データマッピングダイアログで、「Product Name」をプライマリキーとして設定し、「Product ID」フィールドの「Master Field」オプションをチェックします。



3. マッピングオプションの設定が完了したら、「Done」のクリックでレポートデザイナーウィンドウに戻り、ヘッダーフィールドのみが表示されます。
4. CTRL + クリックで「Product ID」フィールドと「Product Name」ヘッダーが選択します。次、フォーマットメニューから「Swap Columns」を選択します。フィールドの位置が入れ替わります。

Product ID :	Product Name :
{Product ID}	{Product Name}
.
.

ステップ 3 : ネスト化セクションの投入

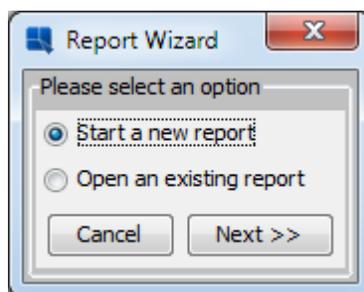
1. **Group Header** セクションの横にあるボタンをクリックし、セクションのオプションメニューを開きます。ネスト化セクションの新規作成をするために、「**Insert Section**」を選択します。

ステップ 4 : レポートの保存

1. ツールバーの「**Save**」  アイコンをクリックします。プロンプトにて、レポート名を“**LinkSub**”にして、**<ERESInstallDir>/ReportFiles** ディレクトリにレポートを保存します。
2. **Organizer** に挿入するかのプロンプトが表示されます。「**Yes**」をクリックします。

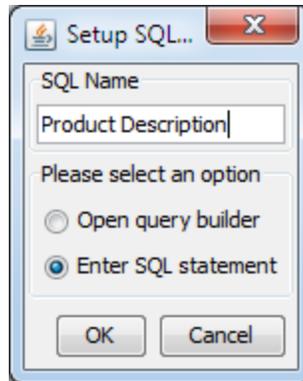
ステップ 5 : サブレポートの投入

1. ツールバーから、「**Sub-Report**」  アイコンをクリックします。デザインウィンドウ内のマウスポインタ近くに点線の矩形が表示されます。ネスト化セクションの左側に矩形を移動し、クリックします。サブレポートが配置されます。
2. 新しいサブレポートの作成または既存のレポートの追加を行うダイアログがオープンされます。新しいレポートの作成を選択し「**Next**」をクリックします。

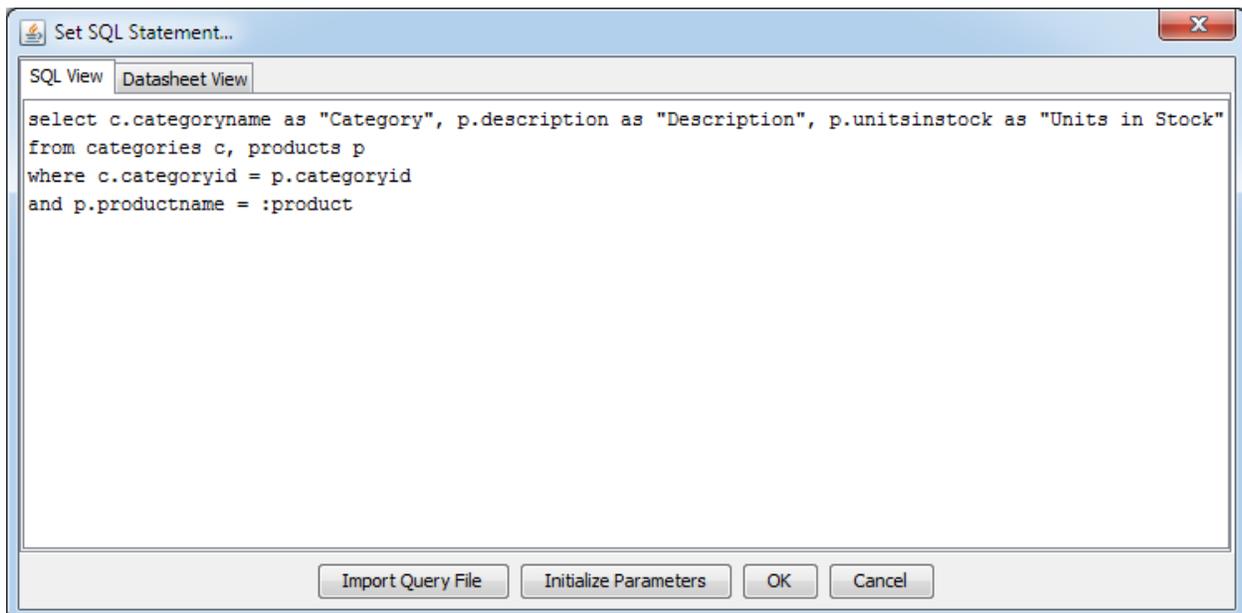


ステップ 6 : クエリの作成

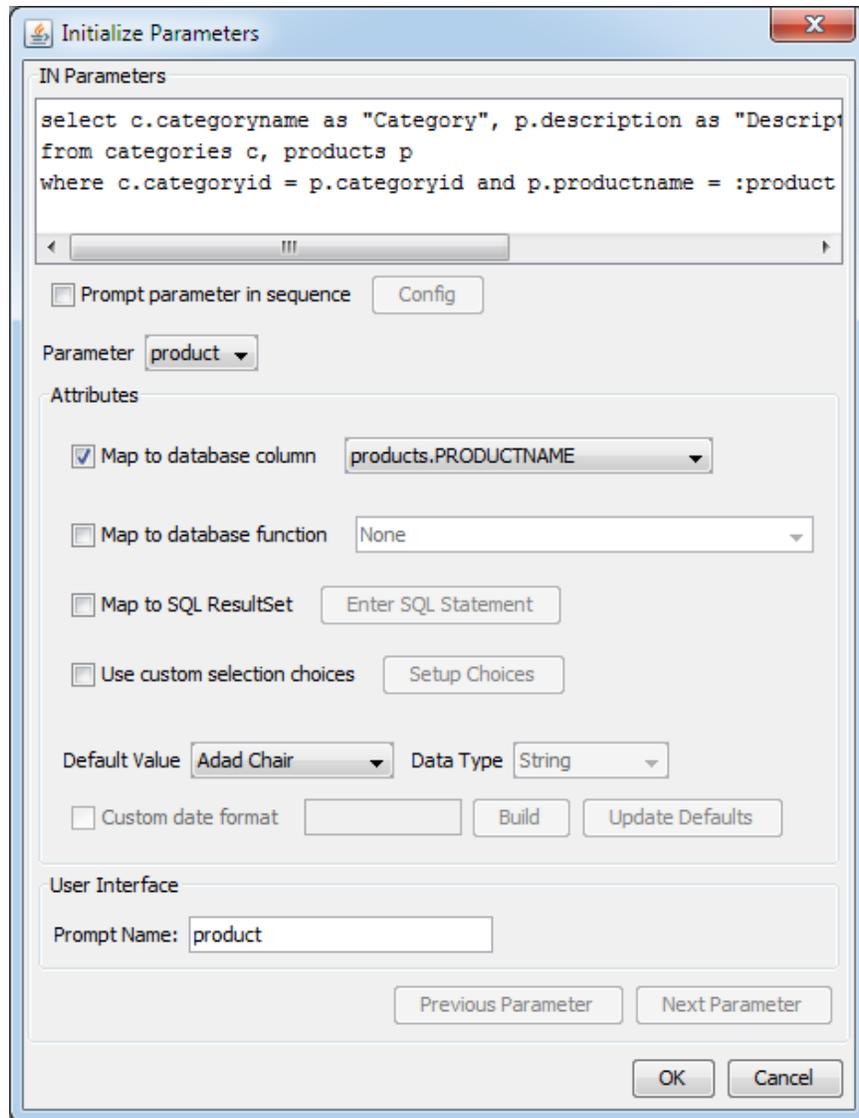
1. データレジストリが開き、サブレポートのデータソースを選択することになります。“**Woodview**”ノードを拡張し“**Queries**”サブノードを選択、「**ADD**」ボタンをクリックすると新しいクエリが作成されます。
2. 次のダイアログにて、**SQL** 文を入力するオプションを選択し、クエリ名を“**Product Description**”に設定します。



3. SQL入力ダイアログにて、「Import Query File」ボタンをクリックします。<TrainingFilesDir>/data ディレクトリを参照し、「ProductDescription.sql」ファイルを選択します。クエリはSQL ウィンドウに読み込まれます。



4. 「Initialize Parameters」ボタンをクリックしますと、パラメータ初期化ダイアログが表示されます。ダイアログにて、「Products.PRODUCTNAME」パラメータコラムを対応付けするオプションを選択し、「OK」をクリックします。



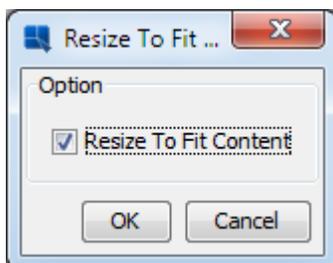
5. 「OK」をクリックし、クエリを保存、SQL ウィンドウを閉じます。

ステップ7：レポートの作成

1. データレジストリにて作成した“Product Description”クエリを選択し、「NEXT」をクリック、サブレポートに使用します。「Next」を二回クリックし、レポートタイプ選択画面に移行します。レポートタイプとして、「Simple Columnar」を選択し、「Next」をクリックします。
2. レポートに全部の列を使用するオプションを選択し、データマッピングダイアログに全表示します。「Done」をクリックします。レポートデザイナーウィンドウに移行し、サブレポートの新しいタブが表示されます。

ステップ 8 : レポート項目のフォーマット

1. サブレポートの全てのヘッダーとコラムを選択するには、グループ・セレクション・ツールを使用します。ツールバーの左整列  ボタンをクリックし、セルの左側にテキストを整列します。
2. “Description”コラムに右クリックし、ポップアップメニューから「Resize to Fit Content」を選択します。ダイアログにて、リサイズ機能（テキストに合わせてサイズを変更）を有効し、「OK」をクリックします。



ステップ 9 : サブレポートの調整

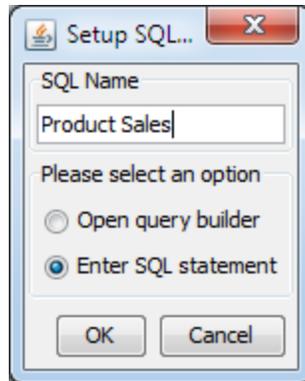
1. 「Design」タブをクリックしメインレポートに戻ります。サブレポートを保存するプロンプトが表示され、「Yes」をクリックします。
2. サブレポートをクリックし、ドラッグでサブレポートをネスト化セクションの左側に調整します。次に、サブレポートのリサイズハンドルをクリックし、ドラッグで幅を 3 インチ程度に設定します。
3. 以前の実習と同じように、サブレポートにリサイズ機能（テキストに合わせてサイズを変更）を適用します。

ステップ 10 : サブレポートの挿入

1. ツールバーから「Sub-Report」  ボタンをクリックします。レポートの保存ダイアログが表示され、「Yes」をクリックします。デザインウィンドウ内のマウスポインター近くに点線の矩形が表示されます。ネスト化セクションの右の一番目のサブレポートに新しいサブレポートを配置します。
2. ダイアログが開き、レポートの新規作成を選択し、「Next」をクリックします。

ステップ 11 : クエリの作成

1. データレジストリが開き、サブレポートのデータソースを選択します。“Woodview”ノードを拡張し“Queries”サブノードを選択、「ADD」ボタンをクリックしますと、新しいクエリが作成されます。
2. 次のダイアログにて、SQL 文を入力するオプションを選択し、クエリ名を“Product Sales”に設定します。



3. SQL ダイアログに移行するには、「OK」をクリックします。以前と同じように、「Import Query File」ボタンをクリックし、<TrainingFilesDir>/data ディレクトリを参照、「ProductSales.sql」ファイルを選択します。クエリはウィンドウに読み込まれます。
4. 「Initialize Parameters」ボタンをクリックし、パラメータを“Products.PRODUCTNAME”コラムにマップします。「OK」のクリックでダイアログを閉じ、また「OK」をクリックし、クエリを保存します。

ステップ 1 2 : レポートの作成

1. 作成した“ProductSales”クエリを選択し、「NEXT」のクリック、サブレポートに使用します。「Next」の二回クリックで、レポートタイプ選択画面に移行します。レポートタイプとして、「Simple Columnar」を選択し、「Next」をクリックします。
2. レポートに全部のコラムを使用するオプションを選択し、データマッピングダイアログに全表示します。「Done」をクリックします。レポートデザイナーウィンドウに移行し、サブレポートの新しいタブが表示されます。

ステップ 1 3 : レポート項目のフォーマット

1. レポートの全てのヘッダーとコラムを選択するには、グループ・セレクション・ツールを使用します。ツールバーの左整列  ボタンをクリックし、セルの左側にテキストを整列します。
2. 次に“Total Sales”コラムを選択し、ツールバーから'Data Format'  アイコンをクリックします。数字データフォーマットダイアログが開きます。コラムを通貨としてフォーマットします(小数点固定、二桁の小数点、ドル記号)。

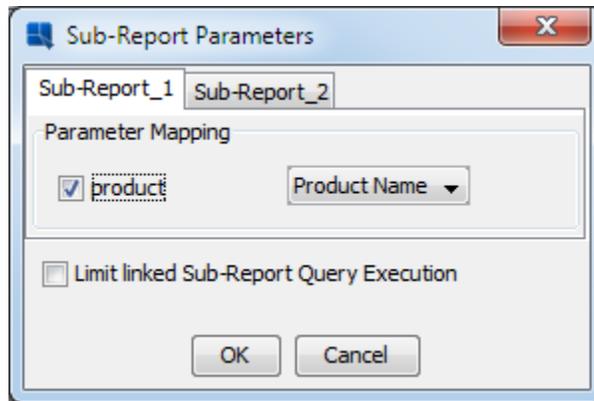
ステップ 1 4 : サブレポートの調整

1. 'Design' タブをクリックし、メインレポートに戻ります。サブレポートを保存するダイアログが表示され、「Yes」をクリックします。
2. サブレポートをクリックし、ドラッグでサブレポートを一番目のサブレポートの右に配置します。次にサブレポートのリサイズハンドルをクリックし、ドラッグで幅を 3 インチぐらいに設定します。

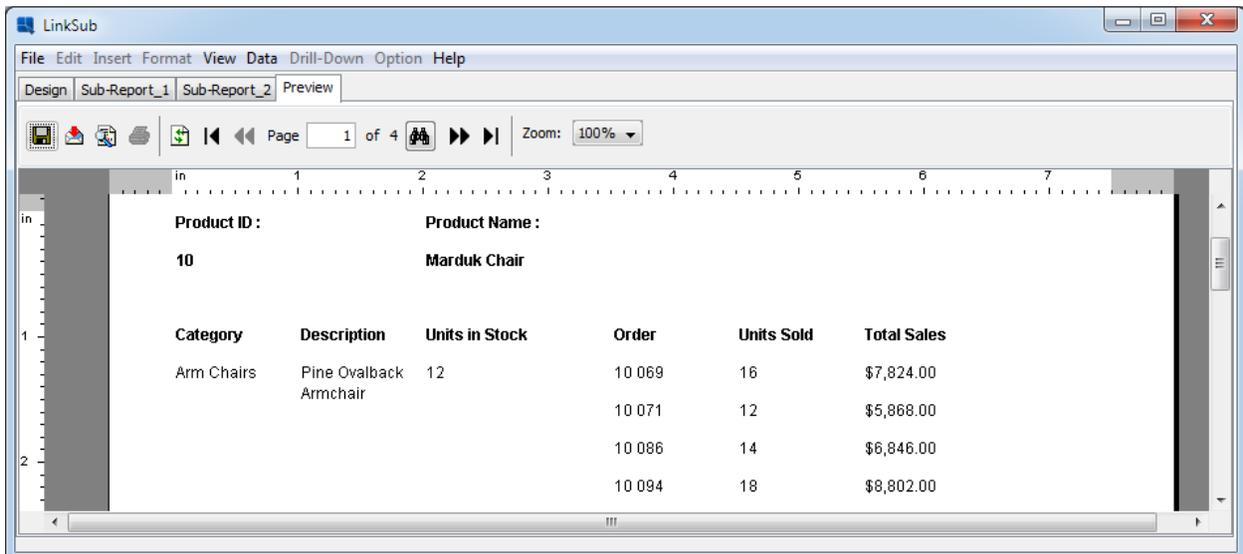
3. 以前の実習と同じように、サブレポートにリサイズ機能（テキストに合わせてサイズを変更）を適用します。

ステップ 15 : サブレポートの連携

1. データメニューから「Sub-Report Parameter Mapping」を選択します。メインレポートから選択したコラムをサブレポートのパラメータにマップするダイアログが表示されます。ダイアログに各サブレポートのタブが表示されます。



2. Product Name コラムを両方のサブレポートに対応付けし、「Ok」をクリック、ダイアログを閉じます。
3. ライブデータを使用してレポートをプレビューします。サブレポートはプライマリレポートの各レコードを含むことになります。



Category	Description	Units in Stock	Order	Units Sold	Total Sales
Arm Chairs	Pine Ovalback Armchair	12	10 069	16	\$7,824.00
			10 071	12	\$5,868.00
			10 086	14	\$6,846.00
			10 094	18	\$8,802.00

ステップ 16 : レポートの保存

1. ツールバーの「Save」ボタンのクリックでレポートの変更内容を保存します。

2. レポートデザイナーを閉じます。